JR四国労組 青年女性会議ニュース

プラスアルファ

「あかり」~友と共に灯そう~

2023 年 1月31日発行 No. 389

四国旅客鉄道労働組合 青年女性会議 http://jrsu.jrsis.com/ 〒760-0021 高松市西の丸町 11-9 TEL(NTT) 087-851-1378 (JR) 086-2597・2598 発行責任者/矢野 宏樹 編集責任者/藤岡 祐自



副議長 藤岡 祐自 多度津運転区



JR西労組。JR四国労組 青女意見交換会 in 岡山



JR西労組中央本部青年女性委員会より19名、 JR四国労組本部青年女性会議より16名の青女役 員が参加しました。

はじめにお互いの単組について紹介したあと、自己紹介・アイスブレイクを行い、組合活動や仕事を テーマにグループディスカッションを行いました。

JR産業の労働組合で青女世代の役員を担う者 同士、職場や環境の違いはあれど、共通する悩み があり、一方で違いを見出せた部分も発見でき、と ても有意義な意見交換会となりました。



沖畠議長(JR西労組) と 矢野議長(JR四国労組) の 単組間交流への熱い想いにより開催が実現!







◆各単組紹介

まずは、お互いどのような組合活動を行っているか、単組紹介を行いました。JR四国労組については、藤岡副議長・近藤事務長が組織構成やレクレーション、ボランティア活動等の実施状況を紹介。JR西労組に関しては、沖畠議長が年間の活動実績を紹介し、それぞれの活動内容の違いを認識することができました。今後の活動に活かしていきます!

◆自己紹介・アイスブレイク

今回が初対面の役員も多く、当初は緊張もほぐれない状況でしたが、グループに分かれアイスブレイクを兼ねた自己紹介を行いました。名前・職種・組合での役職のほか、各自のアピールポイントを発表し、共通点を見つけ合った結果、親近感が沸き、互いに打ち解けることができました! ※各グループ名は、共通点をヒントに決めています。

◆グループディスカッション

①組合活動に対する悩み ②業務の悩み ③組合活動をしてきて良かったこと、今後どうしていきたいか の3つをテーマにグループディスカッションを行いました





グループA タイガース



グループB スポーツ・カー



グループ C きれいな生活をしましょう

①組合活動に対する悩み

→ 自分の時間をどこまで使って参加するか、後継者をどうするか、色々と役職を担うことの負担感、 プライベートとの両立、青女世代は年休が足りない、コロナ禍で横のつながりをどう作るか etc...

②業務の悩み

→ 離職問題、希望地での勤務と需給のバランス、賃金への不満、 多様化する業務への対応(ネット商品の切符が増加、変化する営業体制と旅客への案内等) etc...

③組合活動をしてきて良かったこと

- → 社内外で横のつながりができる、同年代での仲間づくりができる、色々な土地へ行ける etc...どうしていきたいか
- → 組合の必要性とその理解度を高めたい! 従来のやり方を変え、次の世代に繋げていきたい! お互いの取り組み(四国のリモートボーリングなど)を参考に色々なレクを開催したい! etc...



クルーノロ ラーメンゴールデンレトリバー



_{グループE} 辛いラーメン



SUSHI-BUS